

福島県立博物館 令和2年度実技講座

からむしにふれる ～からむし縄のマスク作り～

越後上布などの材料となる「からむし」はイラクサ科の多年草で「苧麻（ちよま）」とも呼ばれます。本州唯一の産地・昭和村で「からむし」の生産、加工を学んだお二人を講師にお招きし、貴重な「からむし」の手触りを体験できる実技講座を行います。みなさんに作っていただくのは、からむしの縄を紐にするマスク。からむし糸でマスク生地への刺繍も行えます。ぜひご参加ください。



令和3年1月23日（土）13:30～15:00

講師：加藤萌絵さん（からむし作家・研究生）、田嶋紀佳さん（からむし織研修生）

会場：福島県立博物館 体験学習室

定員：10名（要申込・先着順） *お電話（0242-28-6000）か福島県立博物館受付カウンターでお申し込みください。

*12月23日（水）から応募を受け付けます。定員になり次第締め切ります。

参加費：白マスク1,000円、色付きマスク1,200円

対象：小学生以上 *小学校低学年の方は保護者同伴でお申し込みください。

申込・お問合せ：福島県立博物館 <tel:0242-28-6000> 〒965-0807 会津若松市城東町1-25

HP: <https://general-museum.fcs.ed.jp/> e-mail: general-museum@fcs.ed.jp

*新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる可能性もあります。予めご了承ください。

*ご参加の際にはマスクの着用など新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いいたします。